

【下市田3区】 令和7年7月25日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
1	環境水道課	上水道	質問	水道料金のプールしてある資金があるのかないのか。また、プール分があっても赤字になる試算で、翌年から水道料金の引き上げが必要なのか。水道料金の急な引き上げは、特に水道料金がかかる子育て世帯にとって大きな負担になってしまうため、負担をもう少し緩やかにした方がいいのではないかと。そもそも他の自治体と比べて上下水道の料金は高いのか、安いのか。	プールした資金（過去から内部留保されている資金）は投資的経費に回っていくため多くの更新にお金がかかります。急にプールしたお金が無くなり赤字になるわけではなく、維持管理に関わる収益的収支において赤字が発生すると、結果的に投資に回せる資金が減少してしまうということです。水道料金は飯田市より若干高く、松川町と同等くらいです。各家庭に引き込んでいる口径によって料金が違うため、一概に高森町が高いというわけではありません。全体で平均的に15%程度の引き上げを検討しています。一般家庭への負担を考慮しながら、使用した分が加算されるため、できるだけ節水に努めていただけるような呼びかけをしていきます。
2	環境水道課	上水道	質問	人口密度が高いほうが水道料金は比較的安いという解釈でいいのか。	お見込みのとおりです。水道の施設を何人で使っているかということであり、ひとつの浄水場から多くの人が水を使用していればコストが下がります。
3	総務課	財政	質問	R5 年末 56 億円の町の借金が、R7 末で 64 億にいきなり上がっている。3 月の議会では 5 年間で 69 億と回答が示されている。湯ヶ洞の改修、町の庁舎の改修や山吹保育園の改修があると借金はもっと増えていくのか。見通しをお聞きたい。	今年度から来年度にかけて起債が多い理由は、ひとつは湯ヶ洞の改修の借入です。今年度の湯ヶ洞の改修工事は、国からの補助金を利用しながら事業を実施し、残りの部分を起債しています。いずれも補助金とその残りを借入金とするため、大きく町の財政が厳しい状況になるということはないと考えています。
4	総務課	情報発信・広報広聴	質問	自治組織のスマホアプリ導入について、お年寄りがスマホを使いこなせない場合、フォローはどうしていくのか。何年か続けてフォローをしてもらいたい。	町ではお年寄りにスマホの使い方講座を定期的に開催しています。その中で自治組織アプリの使い方も教えることができます。希望により、各常会で回覧板のグループをつくり、導入時に町の地区担当職員が説明に伺うなどの対応をすることもできます。併せて月2回の町からの常会文書を1回にできるよう検討をしています。
5	総務課	自治組織	意見	スマホアプリ活用により、今まで取ることができたコミュニケーションが取れなくなり、人と人のつながりが希薄化してしまうことが危惧される。	スマホによる常会文書の回覧は、地区のお祭りの連絡など人が集まるための連絡手段の一つに過ぎません。また回覧の手間を省き、データが残ることで内容の確認が容易になり、アプリさえスマホにダウンロードされていれば家族も内容の確認ができるようになります。紙の回覧と併用もしていきます。
6	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	湯ヶ洞の財源は、建設費用が15億円で、町の負担は3億7,500万円。これは起債とは別ですか。	建設費用は全額国の補助金と起債で賄う予定です。起債額7.5億円のうち、国が交付税として参入してくれる3.75億円を除いた残りの3.75億円が、町の実質的な負担分となります。
7	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	民間事業者が湯ヶ洞の経営をするということは、今後発生する経費については町の負担はないのか。	ありません。これまでは毎年町から赤字分を補填する形で経営をフォローしていましたが、今回改修することで得られる経済効果による黒字化の暁には、税金を納めていただくことで町のこれまでのフォロー分を還元してもらうことを想定しています。
8	産業課	湯ヶ洞・御大	意見	多くの町民が利用できるようお年寄りだけでなく、子育て世帯へも入浴券を配布いただくなど町民皆で利用できるよう考えていただきたい。また周りにキャンプ場やマレットゴルフ場などプラスで何か事業を行い、その利用者が温泉を利用できるような工夫をしていただきたい。	温泉券の配布については検討します。リニア開通や、座光寺スマートインター付近という立地を考慮し、開発は町や県の公共投資だけでなく、民間事業者の構想、誘致も含め上段道路周辺一帯の今後を検討していきます。
9	総務課	消防・防災	意見	消防団ラッパ班が飯伊大会で優勝し、県大会へ出場という快挙を達成した。町から大会参加への補助はあったが、宿泊を伴う場所での開催だったため、今一度、消防団の在り方と今後の補助の仕方を考え直してほしい。	大会参加にあたってはその経費補助の意味も含め激励金をお渡ししています。まずは今回県大会へ出場したラッパ班の責任者に状況を確認する機会を持ちたいと思います。また、最初から実費分を町が全額負担するという考え方ではなく、ラッパ班の会計で個人に負担が生じないようやりくりしてもらうことも必要だと考えます。なお、団員への金銭的な処遇は年々改善されており、特に団員報酬については増額しているほか、過去は分団等の口座へまとめて支給していた報酬も、現在は消防団員の個人口座へ直接支給しています。さらに分団運営費も必要な額を確認したうえで、それに見合った額を増額支給しています。

【下市田3区】 令和7年7月25日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
10	総務課	自治組織	意見	自治会への加入率が年々下がり続けており、山作業や河川清掃などを続けられなくなることを危惧している。同じ住民でありながら、加入している人・していない人で地域活動の出不足金など、不公平が生まれている。町の考え方を聞きたい。	区費や自治会費などお金の負担が多すぎと感じています。その負担がなくてやれるにはどうすればよいか、町でも検討していきたいと考えます。また地区によって費用負担の不公平感があります。統一感をもって入りやすい自治会にしつつ、役員手当についても検討する必要があると考えます。吉田区は区山の作業参加者に報酬を払うような工夫もしています。
11	総務課	自治組織	意見	毎年自治会では、役員を決めるのに困っている。下市田区では未加入世帯に自治会に加入してもらえよう取り組んでいるが、自治会だけでは限界があるため、町の方からも何かいいアイデアやアドバイスをもらいたい。	新たに町へ引っ越してきた方に加入を呼びかけています。また、町の住宅補助金の支給必須要件として常会加入をうたっています。加入しない原因として役の負担や自治会費や区費などの費用負担が考えられます。提案として、自治会への加入未加入をなくすような対策も考えられますが、下市田、吉田、山吹は区の下に地区が存在し、牛牧のように地区を持たないところもあり、単位の扱いをどうしたらいいかという課題も考えられます。区長会や自治会の皆さんと議論を重ね検討していきたいと思います。
12	建設課	河川の維持管理	意見	一級河川について、江戸ヶ沢、黒沢川の様子をみているが、近年町内一斉河川清掃で参加者が少なく、すべての草を刈りきることができない。業者に頼んで、草刈りをしてもらわないと、災害の要因になりかねない。	河川清掃後の状態を町でも確認しています。堆積土砂が多く河川に溜まることで、草（ヨシ）が生えてしまいます。県とも相談し、できるだけ広範囲の土を取り除く作業を行えるようにしたいと思います。また、来年以降の河川清掃の方向性も検討していきます。
13	総務課	ふるさと納税	意見	ふるさと納税について、米不足になったとき、町はどうして米を返礼品として利用しなかったのか。シャインマスカットなど地域資源があるにも関わらず活用しないのはなぜか。	ふるさと納税に関しては、右肩上がりで数字を伸ばしています。米に関しては、JAの精米場が豊丘村にあるため、高森町のふるさと納税として取り扱うことができない国の制度があります。シャインマスカットは、全国で他の自治体の方が値段も安く勝てない状況の中で、できるだけ出せるよう努力はしています。また近隣の町村と比べ農家が少なく中で、一般的な流通も確保しながら返礼品を確保する難しさや、高温障害など農産物の取り扱いの難しさもありますが、できるだけ努力していることをご理解ください。また高森町は基金にふるさと納税の一部を積み立てたうえで必要な事業に充てており、基金が伸びている点もご理解願います。
14	議会事務局	議会・議員	意見	町会議員定数について、選挙が行えないのはどうかと思う。定数を減らして選挙を行うべきだ。	「議員の成り手不足」について、町議会としても課題として捉えています。昨年度は町民アンケートを行い、今年2月には町民懇談会を5会場で行っています。また、5月に議会だより特別ページを発行し立候補の呼びかけを行いました。残念ながら定数に留まりました。本年度も、議員と皆さんとの懇談会を開きますので、ぜひご参加いただき、ご一緒にお考えいただければと思います。
15	総務課	自治組織	アンケート	自治会への加入と関係なく平等に金額負担があるようにしてほしい。	区費や自治会費など負担が大きいことは、自治会に関するアンケートからも見えてきており、承知しています。その負担がなくてやれる状態について町でも検討していきます。
16	総務課	自治組織	アンケート	自治会は必要だと思いますが、入るメリットがわからないと感じることが多い。入ってよかったと思えるものが必要かと思う。	何をもちてメリットデメリットとするかは個人の考え方もあり大変難しいと思います。自治会は良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うものとされています。自らの地域を自らの手で住みやすい環境にするために自治会活動に参加することをやりがいと感じていけるような環境づくりを区長会等と一緒に考えていきます。
17	教育委員会	社会体育	アンケート	町民グラントイレの照明について、夜間男子トイレの灯りが長くて1週間ついたままですが、センサー式に改修したらどうか。	早急に現場を確認します。ご指摘ありがとうございます。→現場を確認したところ、消灯していました。センサー式への改修を含めて、今後の照明の管理運用について検討します。
18	総務課	交通安全	アンケート	中学校上の信号機。牛牧方面から役場に向かう時、青信号になり、農協側から来た車が来るため危険。カーブミラーの設置してほしい。	当該信号機からJA信号までの道路改良に着手します。これにより、より安全に通行できる道路環境としていきます。
19	総務課	自治組織	アンケート	自治会加入者が現在納付している会費・募金等について、かなりたくさんあるが、住民としては納めるべきだと考えている。未加入者についても同様に扱う（納付する）べきだと考えている。	区によっては、未加入の皆さんにも負担していただいている例もあります。各種募金については、加入未加入に関係なく周知し、協力してもらえるよう関係団体に依頼しています。

【下市田 3 区】 令和 7 年 7 月 25 日開催

番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨 ※追記部（→）
20	総務課	自治組織	アンケート	下市田 3 区から選出している役員・委員は、総勢 103 名が選出されている状況です。後継者をさがすのにかなり苦労している。役員・委員の兼任などで選出者数を出来る限り減らすよう取り組んだり、先輩方へ相談したりと、出来る限りのことは行っているが、是非町からも力添えをいただきたい。	区長会等と連携して、今日的に必要な役員やその人数などについても研究してまいります。自治会内で検討をされる際には地区担当者など町も関わってまいります。